

活動報告

団体名	ロハス南阿蘇たすけあい
活動名	南阿蘇村の基幹産業の復興のための包括的な活動
活動期間	2017年10月～2018年3月
活動の成果	<p>南阿蘇村の基幹産業である農業へ「農地の保全」「ハウスの新設、解体、移設、修繕」「工作物の解体」「熊本の情報発信」を実施しました。</p> <p>就農者の方の多くが高齢化し人的資源と資金の面で四苦八苦している現状がありました。ハウスの移設、解体といった機械力を要する作業はもちろんのこと、二重張りの撤去といった通常の作業ですら難しくなっている農家の方もおられました。農家の方からの「有難う」という言葉と共に、新設、解体、移設、修繕等といった作業を終えることが出来ました。</p> <p>しかし農業がはらんでいる後継者不足という問題は、震災の影響もあってより顕著に表れていると感じました。</p> <p>また情報発信を得意としているものも少ないので、私たちの活動を継続して情報発信を継続する必要があると感じました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>今回も私たちの活動にご理解を賜り、支援をしていただき本当に有難うございました。</p> <p>どこまでやっても震災前の状態に戻すことは難しく、何度もくじけそうになることもありましたが、その度に被災者の皆様の「有難う」という一言と、皆様の存在に支えられてここまで活動を継続することが出来ました。</p> <p>震災から三年が経とうという中で、徐々に、震災の記憶が風化しています。実際に熊本市内では、震災の影響を感じさせる部分は非常に少なくなっています。しかし、南阿蘇村や中山間地域の復興はまだまだ道半ばです。まだまだ人的資源も資金を必要とする声は後を絶ちません。</p> <p>皆様のご理解とご協力により、私たちの団体は支えられております。皆様のお気持ちは被災者の方に届いています。私たちはたくさんの人の善意によって支えられ、今後も継続して活動をしていきます。</p> <p>これまで変わらないご支援を継続してくださいまして、本当に有難う御座います。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。</p>

(活動のようす)

